

(日刊)

北日本新聞

2017年(平成29年)

2月21日

火曜日



西の風やや強く
雪昼すぎから曇
所により雷を伴
う

経済人

わたしの一言

96



社長 森 弘吉氏

エムダイヤ(滑川市中村)

だ」と語る。

社員数は約10人と小所帯だが、数年前までは世代間で仕事上の価値判断基準が大きく違っていたと振り返る。「バブル経済を知るベテランと今の若手で

働き方の基本に据え、大切にしている言葉だという。「社員がそれぞれ別の方向を向いていては、会社が社会に貢献して利益を出すことはできない。仕事に対する考え方や価値観をそろえることが重要

愚直にまじめに努力

は、どうしても仕事の成功体験が異なる」とした上で、「共通の基本姿勢として愚直に努力することを浸透させてきた」と言う。

2017年度の経営テーマを「判断基準の共有と対話」に決めた。顧客と会社、社会がそれぞれ利益を得る「三方よし」を目指し、より強固な一枚岩の組織を作っていく考えだ。

環境意識の高まりを背景に、廃材の分離・破碎機「エコセパレ」を中心に、主力とするリサイクル設備の需要は伸びている。業績も好調で、資本金も増強した。「さらなる事業拡大へ向けて、まじめに努力し続けていくことが重要だ」と力を込める。

隔週火曜に掲載します